

北海道大学病院 消化器外科Ⅰ(旧第一外科)、消化器外科Ⅱ(旧第二外科)、呼吸器外科(旧第二外科)、乳腺外科、腎泌尿器外科(旧泌尿器科)、産婦人科および血液内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 胸膜悪性中皮腫の新規分子診断マーカーの病理診断における免疫組織化学的有用性の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 松野 吉宏 (病理診断科・教授)

[研究の目的] 胸膜悪性中皮腫の診断法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

胸膜悪性中皮腫、原発性非小細胞肺癌の患者さんで、平成6年1月1日から平成27年12月31日の間に、手術検体の研究用試料の保管に同意された方、または上皮性悪性腫瘍、GISTならびに悪性リンパ腫の患者さんで、平成12年1月1日から平成15年12月31日の間に手術検体の研究用試料の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

①対象者基本情報：年齢，性別，診断名など

②疾患情報：疾患名，手術名，病理組織学的所見など

③利用する試料：診療のために使用された後に，組織パラフィンブロックとして北大病院病理部に保管されている、肺、胸膜を主体とした手術残余FFPE組織検体。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院病理診断科 担当医師 中 智昭

電話 011-706-5716 FAX 011-707-5116